

地域で共に生きていく社会とは

～「地域共生社会」の実現に向けて～

『地域共生社会』という言葉が最近よく聞かれますか。

現在、高齢者・障害者・子ども・生活困窮など、暮らし方や生き方が変化してきたことにより、新たな困りごとを重なりながら抱える世帯が増えています。

そこで、「支える側」と「支えられる側」という垣根をなくし、皆さんが持っている「強み」を活かした、お互いに支えあう社会を作ろうという考え方です。

今回は『地域共生社会』について、地域が、自分自身が、地域で共に生きていく社会を作っていくために、何をしていくべきかを学ぶための研修をいたします。



日時 令和6年 11月30日(土)

10:00～11:30 (9:30開場)

場所 大刀洗町中央公民館 2F 大ホール

講師 西九州大学 健康福祉学部 社会福祉学科
准教授 岡部 由紀夫 さん



《講師紹介》

2005年 西九州大学健康福祉学部社会福祉学科 着任

2019年 令和元年佐賀豪雨災害を機に学生とともに被災地支援チーム OKBASE を結成。以降、佐賀県をはじめ、九州内外の被災地で活動。ソーシャルワーク教育学校連盟 第49回全国社会福祉教育セミナー2019 報告「令和元年佐賀豪雨災害における学生による主体的な活動の意義と教育効果」

2021年 第69回九州地区大学教育研究協議会 報告「地域と連携した被災地支援活動・防災活動の取り組み」 川村匡由編著『入門 地域福祉と包括的支援体制』（共著）ミネルヴァ書房

■主催／大刀洗町社会福祉協議会

■問合せ先／大刀洗町社会福祉協議会 TEL 0942-77-4877